/平成 30 年 11 月 19 日 高齢施策担当部高齢者支援課

平成30年度第1回 練馬区地域ケア推進会議

1 会議の目的

高齢者が地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムを確立するため、 地域ケア圏域会議等で把握された課題および社会資源の現状を共有するとともに、区の対 策を検討し、政策形成を図る。

資料3別紙 参照

2 地域ケア個別会議、地域ケア予防会議の取組状況 資料4のとおり

3 地域ケアセンター会議の取組状況資料5-1、5-2、5-3、5-4のとおり

4 地域ケア圏域会議の取組状況

資料6のとおり

5 地域ケア圏域会議等にて把握された主な課題と対応案

地域ノノ自身会議寺にて記録された工な味趣と対心未		
		内 容
1	課題	災害時における要援護高齢者の安否確認や支援の方法について検討することが必要である。
	対応案	・区、地域包括支援センター、介護事業者、民生委員、町会・自 治会等で、避難拠点連絡会や地域ケア会議等を通じ、災害時に おける連携体制について検討する。 ・災害時における情報共有を円滑にするため「医療・介護連携シ ート」の利用を促進する。
2	課題	複合的な課題を持つ世帯や認知症高齢者の支援を行うために、関 係機関の連携体制をより一層強化することが必要である。
	対応案	 ・介護や育児、障害、生活困窮など複合的な課題を抱える方への支援を充実するため、多分野の相談機関が参加する事例検討会を設置する。 ・認知症高齢者の地域生活を支援するため、地域ケア会議や日々の支援を通じ、医療・介護・福祉の関係者に限らず、様々な機関・企業等との連携体制を構築する。